

*Landex Coat*

打放しコンクリートの  
疎水効果・耐久性向上・美観維持に

無機高分子塗料による  
コンクリート打放し風仕上げ工法

ランデックスコート  
**FC 特殊工法**



大日技研工業株式会社



# 美しく、たくましく、いつまでも……

## 打放しコンクリートの美観保持と耐久性向上を両立

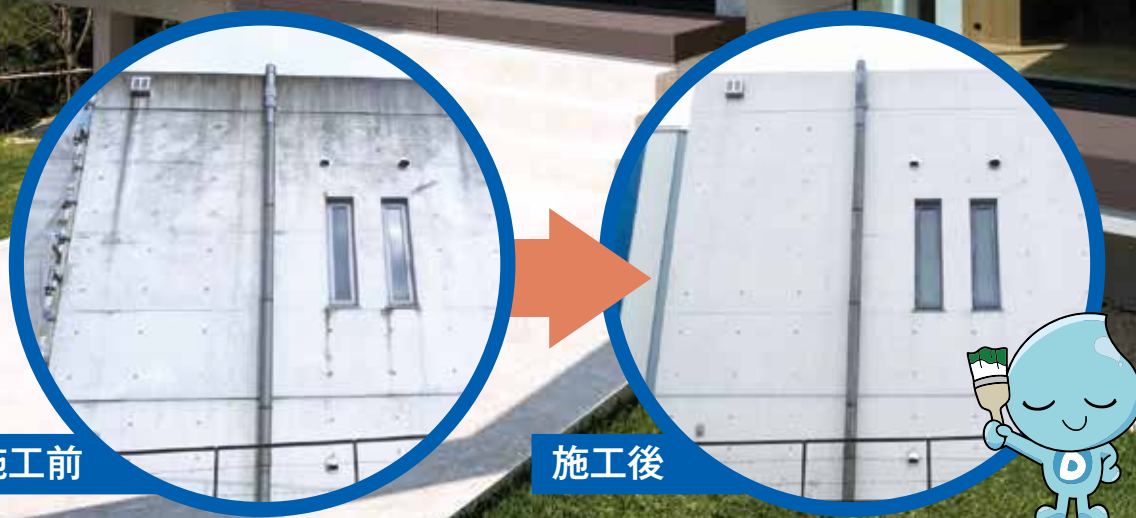
ランデックスコート「WS 疎水剤」は、化学的特性により、

- ① 打放しコンクリート構造物において二酸化炭素による中性化を防止することで劣化を抑制
- ② コンクリートの素地感・素材感を長期間保持
- ③ 撥水効果により雨水をコンクリート内に取り込みにくくするため、鉄筋の錆発生を抑制
- ④ これまでの実績によりコンクリートの汚れを長期間防止

する効果を有する水性無機質系塗料です。新設および補修いずれの場合も使用できます。

「FC 特殊工法」は、コンクリート表面に人為的にパターン（色斑）を設けて、風合いと肌合いを再現。部分的な補修時にも周囲となじみやすい仕上がりが可能です。躯体表面のムラを修正し、均一化できるとして、高い評価を得ています。

このように、「FC 特殊工法」は美観を維持するばかりではなく、耐久性向上に資する【インフラの長寿命化対策】として有効です。



施工前

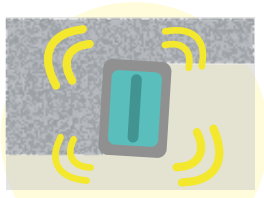
施工後

MONADNOCK

所在地 沖縄県南城市  
使用履歴 2020年（新設）

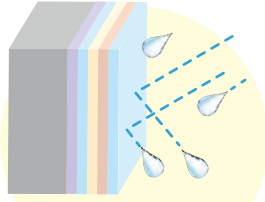
コンクリート打放し風仕上げ工法 FC 特殊工法

FC 特殊工法の特長 造膜浸透性の水性無機高分子系吸水防止剤が効果を発揮します



風合いの再現

色斑調整を行うことで  
施工後に美しい仕上がりに



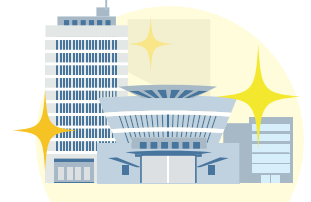
長期間の疎水効果

多層の塗膜全体が  
強固な疎水性を発揮



構造物の耐久性向上

塩害・凍害・アル骨反応・  
中性化を抑制



長期間の美観を保持

コンクリート素材の  
美装と補強性を両立

施工場所 打放しコンクリート構造物の表面に塗装します

■ 内壁

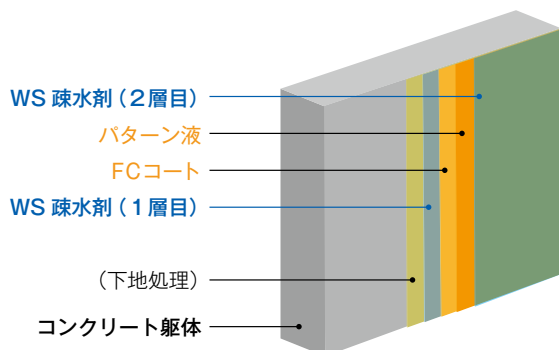


■ 外壁



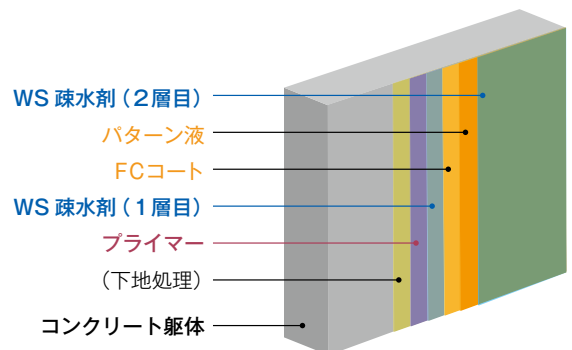
塗装構成図 FCコートとパターン液でコンクリートの風合いを再現します

■ 内壁〈A工法 + FC 特殊工法〉



※必要に応じてプライマーを塗装

■ 外壁〈B工法 + FC 特殊工法〉



ランドマークや名所施設から住宅・マンションまで  
建造物の美しさを長期にわたって保持します



北海道科学大学 所在地 北海道札幌市手稲区  
※一部FC使用 使用履歴 2016~2024年(新設・改修)



七ヶ浜国際村 所在地 宮城県宮城郡七ヶ浜町  
使用履歴 1993年(新設)、2023年(改修)



埼玉スタジアム2002 所在地 埼玉県さいたま市緑区  
使用履歴 2001年(新設)、2024年(改修)

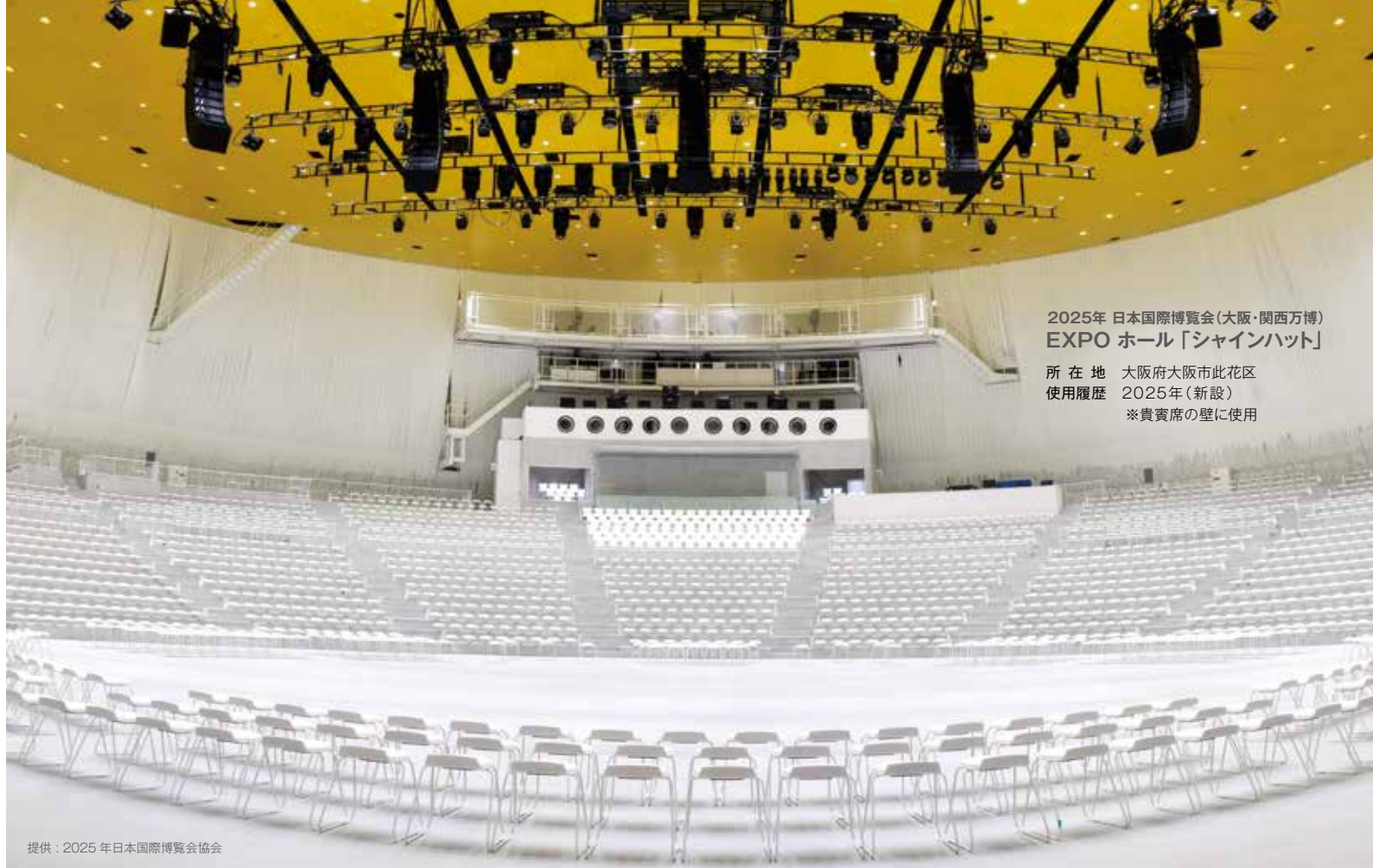


尚美学園大学 所在地 埼玉県川越市  
使用履歴 2025年(改修)

MONADNOCK

所在地 沖縄県南城市  
使用履歴 2020年(新設)





2025年 日本国際博覧会(大阪・関西万博)  
EXPO ホール「シャインハット」

所在地 大阪府大阪市此花区  
使用履歴 2025年(新設)  
※貴賓席の壁に使用

提供：2025年日本国際博覧会協会



**日本武道館** 所在地 東京都千代田区  
使用履歴 2012年(改修)、2020~2024年(改修)



**新長田キャンパスプラザ** 所在地 兵庫県神戸市長田区  
使用履歴 2024年(新設)



**大阪城ホール** 所在地 大阪府大阪市中央区  
使用履歴 2004年(改修)



**SPACE-D** 所在地 沖縄県宜野湾市  
設計：アイ・エイチ・エー設計  
使用履歴 2025年(改修)



# WS 疎水剤 FC 特殊工法 施工の流れ

## 1 下地補修確認・下地処理

- ・ コールドジョイント、ジャンカ、ひび割れ等がある場合：樹脂モルタル等を用いて補修し、硬化後必ずペーパー掛けを行ってください。
- ・ 表面に段差が目立つ場合：できる限りサンダー等で平滑にしてください。
- ・ 下地に白華（エフロ）・埃・鉄錆や型枠の汚れ等がある場合：サンドペーパーやスチールウール等で除去してください。

- ※ コンクリート・モルタルの養生は十分に行ってください。  
（原則として、夏場で2週間、冬場で4週間が適当です）
- ※ コンクリートの表面水分率目安7%以下で施工してください。



## B工法<sup>\*1</sup> + FC特殊工法

### 2 下塗（プライマー）

対象塗布面に応じて適切なプライマーをお選びください

#### 【WSプライマー 200<sup>\*2</sup>】（浸透性溶剤）

塗布量 0.1L/㎡

〈対象塗布面〉

- ▶ 新築RC面（外壁）
- ▶ RC面の改修工事で既存塗膜がない場合（外壁）
- ▶ 雨が当たる場所（内壁）

#### 【プライマー アクア #50】（水性）

塗布量 0.1kg/㎡

〈対象塗布面〉

- ▶ RC面既存塗膜あり（外壁）
- ▶ PC板面、押出成形板面（新築・改修とも）



〈塗装間隔および塗装方法〉

塗装間隔 3時間以上

塗装方法 ローラーまたはエアレススプレー

※1 工法名称に関する留意点

A 工法：プライマーを塗布しない工法

B 工法：プライマーを塗布する工法

※2 WS プライマー 200は溶剤（危険物第四類第2石油類）に該当しますので、取扱いや保管に注意してください。

### 3 上塗 1回目

#### 【WS疎水剤】

塗布量 0.13~0.16kg/㎡

塗装間隔 3時間以上

塗装方法 ローラーまたはエアレススプレー

ツヤ WS-A（ツヤ有）またはWS-B（ツヤ消）

色 標準色から選択 ※ 別途調色可能



## 4 色斑調整材

### 【FCコート】

- 塗布量 0.1 ~ 0.2kg/㎡
- 塗装間隔 2時間以上
- 塗装方法 ローラーまたはエアレススプレー  
※部分補修の場合はスポンジ等
- 色 標準色 MA-1、MA-2、MA-3 の3色から選択  
※ 別途調色可能



## 5 パターン付け

### 【パターン液】

- 塗布量 0.02~0.05kg/㎡  
(現場に合わせて清水で希釈し濃度を調整)
- 塗装間隔 1時間以上
- 塗装方法 スタンプ台やスポンジ等
- 色 PT-N(日塗工N-55程度)の1色のみ



スタンプ台(取扱い有り)



## 6 上塗2回目

### 【WS疎水剤】

- 塗布量 0.07~0.09kg/㎡
- 塗装方法 ローラーまたはエアレススプレー
- ツヤ WS-A(ツヤ有)またはWS-B(ツヤ消)
- 色 標準色から選択 ※ 別途調色可能



## 7 完成

- ・足場のあるうちに全体を確認し、ムラがあった場合は再度塗装してください。



## 施工上の注意事項

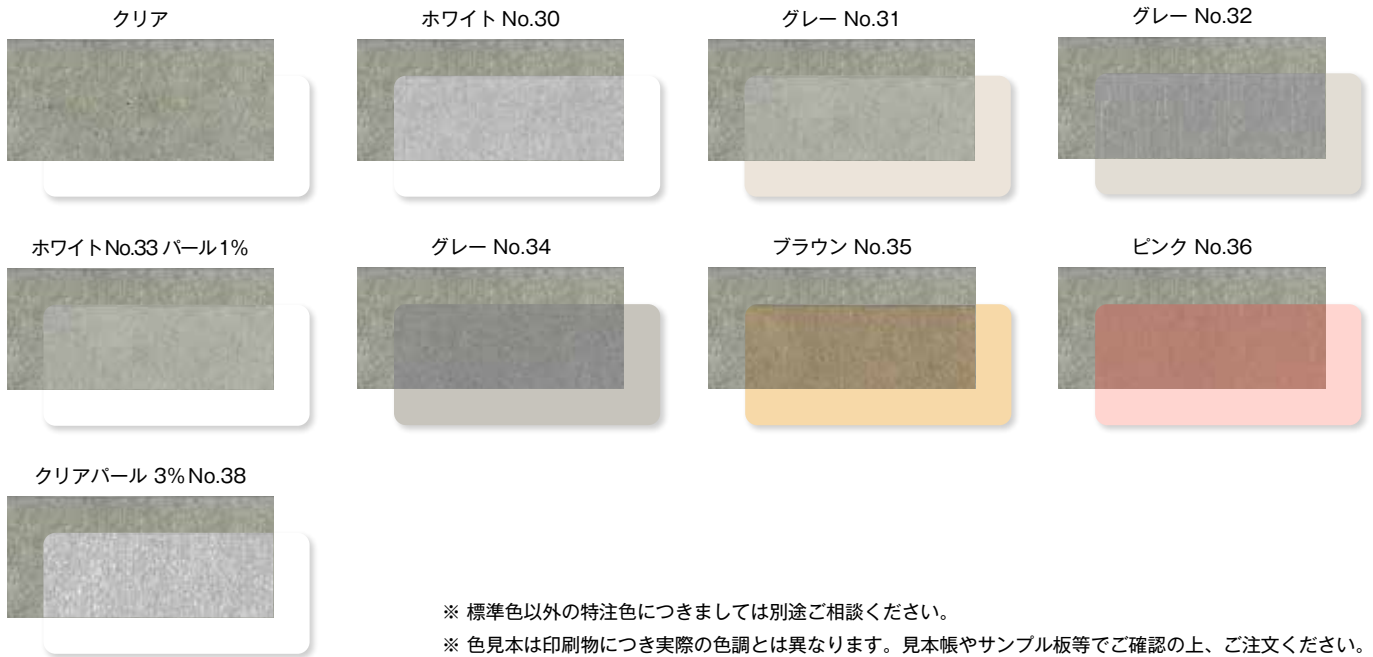
### 【全般】

1. 材料はご使用前に十分攪拌してください。
2. 材料の保管は、直射日光を避け、5 ~ 30℃でお願いします。
3. 気温5℃以下、湿度85%以上では硬化不良を起こすことがあります。
4. 降雨時、または降雨が予想されるときは施工は避けてください。完全に塗膜が硬化する前に雨(水)が当たると、塗料が流れたり白く濁ります。
5. エアレススプレーを使用する場合、回転チップクリーナー用ノズルチップは口径0.28 ~ 0.33mmをお勧めします。
6. 室内の塗装では換気に十分注意してください。
7. 高性能の塗膜を造るために、使用量は厳守してください。
8. 乾燥時間は季節により異なります。

### 【WS 疎水剤】

1. 塗料溜りなどがないよう均一に塗装してください。
2. 半透明タイプの塗装は、下地の色がそのまま現れます。コンクリート打放し面の補修をおこなう場合は、できるだけ下地の色に近い補修材をご使用ください。
3. 半透明カラーでブラウン系やブラック系などの濃色の場合、通常仕上げは2回ですが、標準塗布量にて3 ~ 4回に分けて施工するとムラを少なく仕上げるができます。
4. ローラー塗りは原則無希釈です。塗り継ぎによるムラに注意してください。
5. PC板、押出成形板へのローラー施工の場合、塗りすぎによるムラに注意してください。
6. エアレス(吹き付け)での施工は、清水で5%以内で希釈してください。

## WS 疎水剤 標準色 ツヤ：WS-A (ツヤ有 ※3分艶程度)・WS-B (ツヤ消 ※底艶程度) よりお選びください



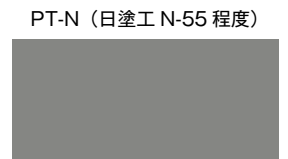
※ 標準色以外の特注色につきましては別途ご相談ください。  
 ※ 色見本は印刷物につき実際の色調とは異なります。見本帳やサンプル板等でご確認の上、ご注文ください。

## FCコート 標準色



※ コンクリートの近似色として3色ご用意しております。  
 ※ 標準色以外の特注色につきましては別途ご相談ください。

## パターン液 標準色



※ 1色のみ

## FC 特殊工法 製品一覧

品名	荷姿 (kg/ 缶)	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗布可能面積目安 (m <sup>2</sup> /缶)
WS プライマー 200	16 (L/ 缶)	0.1 (L/m <sup>2</sup> )	160
プライマーアクア #50	15	0.1	150
WS 疎水剤	15	(1回目) 0.13 ~ 0.16	60 ~ 75
		(2回目) 0.07 ~ 0.09	
FC コート	7・20	0.1 ~ 0.2	100 ~ 200 (20kg缶)
パターン液	1・4・7・20	0.02 ~ 0.05	400 ~ 1,000 (20kg缶)

- 詳しい施工方法は別途「施工要領書」をご覧ください。
- 取扱い・保管・廃棄等については、製品安全データシート(SDS)をご参照ください。いずれも、当社ホームページよりダウンロード可能です。



大日技研工業株式会社

<https://www.dainichi-g.co.jp/>

本社 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-14-14 こうしんビル  
 TEL 03-3639-5131 FAX 03-3639-5129

工場 〒339-0072 埼玉県さいたま市岩槻区古ヶ場 1-6-14  
 TEL 048-812-8208 FAX 048-812-8248

〈国土交通省大臣認定〉

認定番号	MFN-0646
ホルムアルデヒド 放散等級	F☆☆☆☆ (建築基準法規制対象外)



販売店